



## 館内持込み制限についてのお知らせ

在日米国大使館・領事館ではビザ業務の夏季繁忙期に向け準備を進めています。例年、6、7、8月は、他のどの月よりも多くのビザを発給している期間で、米国大使館(東京)では毎日300件を超えるビザ面接を行っています。私達はビザ面接のために来館される申請者の皆様を炎天下に外で長時間お待たせしたくありません。しかしながら、来館される全ての方にセキュリティチェックを受けていただく必要があります。大きなバッグ、ブリーフケース、リュックサック等の手荷物検査に大変時間がかかります。また、全ての電子機器の持込みを禁止していることから、複数の携帯電話やiPad、コンピューター等の検査にも時間を要します。そこで、申請者の皆様を外で長時間お待たせすることのないよう、また大使館での待ち時間を短縮するため、一部の手荷物をお預かりしないことになりました。下記に示す手荷物や品目を所持して来館された場合、それらを持たず再度来館していただくこととなります。したがって、面接日に下記品目を持参された場合、ご不便をおかけしますが、自己負担でどこかに一時保管していただくこととなります。セキュリティチェック時間の短縮や効率化を図るこのような新しい取り組みは大使館でのビザ面接時間が短縮されることになり、意義のあることと信じています。ビザ面接日には「携帯電話1台のみ持参」にご協力いただきたく、申請者の皆様のご理解をお願い致します。

**2014年6月2日より、ビザ申請者の大使館への持込不可品をお預かりすることはできません。大使館内に手荷物等を保管する場所はありませんので、所持品の保管については各自来館前にお手配の程お願いします。持込み不可品を持参された場合、入館することができないため新たな面接予約が必要となります。ご注意ください。**

### 大使館訪問時の持込み可能品目：

- 携帯電話1台(セキュリティゲートで預ける)
- 手持ち可能な小さなバッグ1点(25×25cm以下)
- ビザ申請関連書類が入った透明なクリアフォルダー
- 傘、ただし荷物検査前にセキュリティゲートの外の傘たてに置くこと

### 下記は大使館への持込み不可品目です：

- ノートパソコン、iPad、USBメモリ、電子手帳、スマートウォッチ、ポケベル、カメラ、オーディオ/ビデオカセット、コンパクトディスク、MP3、フロッピーディスク、ポータブル音楽プレーヤーなどの電子機器
- 旅行かばん、トランク、スーツケース
- その他バッグ全般(リュックサック、ブリーフケース、皮製・布製バッグ等)
- 大型ショルダーバッグ
- 食品全般
- 葉巻、煙草、ライター、マッチ
- はさみやナイフ、爪やすりなどの先の尖った物
- 全ての武器、凶器、火薬、爆発物

なお、上記品目に限らず、これら以外にも警備員の指示により持込みが禁止される物があります。

保安上の観点から、大使館内にインフォメーション窓口はありません。入館は予約をお持ちのビザ申請者に限られます。私達は、大使館の外で長時間並んでお待ちになる申請者の方々の負担を軽減するためにこの方法を導入する所存です。

ご理解とご協力をお願い致します。